

S.C.WORKS 今週のスタディ！

【ヘッドライン】

- 1) 「人気ドーナツ店、コンビニから全国へ発信」
 - 2) 「置き干物」
 - 3) 「低炭水化物ダイエット」
-

1) 「人気ドーナツ店、コンビニから全国へ発信」

こだわりの素材や高品質感が人気の「ドーナツプラント」のドーナツが、ファミリーマートのコンセプトショップ「ファミマ！！」都内3店舗発売される。ショップでも人気の高い4種類と、「ファミマ！！」限定販売となる1種類を加えた計5種類が店頭に並ぶ。

素材にこだわったドーナツだが、ファミマ！！でしか食べられないものに注目が集まりそうだ。

高級感店内のレジカウンターには本格的なショーケースも登場。ドーナツショップでドーナツを選ぶような楽しさも味わえるという。「サンシャイン店」（東京都豊島区）、「Thinkpark店」（東京都品川区）、「汐留ビルディング店」（東京都港区）の3店舗の出品だが、今後も取扱店は拡大していく。

また、セブンイレブンでは、人気の野菜スイーツ専門店「ポタジエ」のオーナーパティシエ・柿沢安耶シェフが監修した“野菜ドーナツ”を販売した。色鮮やかなほうれん草のボールドーナツなど3種類ですべてオリジナル商品だ。

「多少高くてもいいものを食べたい」というターゲットに狙いを定めており、志向の高いビジネスマンやOLにどう受け入れられていくか今後の展開が楽しみだ。

2) 「置き干物」

島根県・隠岐の島町有木のIT関連会社「CTU」が、隠岐諸島の近海でとれた海産物の干物を詰め合わせた小型冷凍庫を個人の家を設置し、なくなれば補充するサービスを始めた。

「富山の置き薬」がヒント。食べた分だけ料金が徴収され、県東部と広島県三次市に住む人たちが利用できる。

冷凍庫は容量約40Lで、縦54×横50×奥行き50センチ。サバやレンコダイの干物、イカの一晩干しなど、1品300-1500円程度の旬の魚介類約20-30点が詰められている。月1、2度、社員が補充に訪れ、利用者の好みの品などを入れておく。賞味期限が切れれば、富山の置き薬のように無料交換する。

限定200台で、来年度以降、台数や配達エリアを拡大。設置無料で、電気代も同社が負担する。これまでに約10件の問い合わせがあった。

同社は約2年前から海産物のインターネット通販を手がけており、販路の拡大を目指した。「スーパーが近くにないなど、買い物に不便さを感じている中山間地のお年寄りや、子育てで外出がままならない主婦らに利用してもらいたい」としている。

今やインターネット通販は当たり前になり、全国どこからでもどんな商品を取り寄せられると言っても過言ではないくらいだが、こうしたアナログの販売方法ならではの「ふれあい」や「あたたかさ」というのも大切だと思う。物が売れるきっかけにもなり、双方にとってメリットがあるのではないだろうか。

3) 「低炭水化物ダイエット」

パン・米など主食の炭水化物を減らす「低炭水化物ダイエット」を続けると、気分が憂うつになったり、怒りっぽくなるとオーストラリアの研究チームが米医学誌で発表した。炭水化物を極端に減らすダイエットは腎臓障害をもたらすなど問題が指摘されてきたが、精神面にも影響することが分かった。

研究は、高炭水化物組と低炭水化物組に分け、カロリー量を同じにし、体重減も同じになるダイエット法を適用して24-64歳の肥満の406人を対象に1年間行われた。“低組”は精神状態において気分の落ち込みや不安を示す結果となった。

足りない栄養を補うだけではいくら体重や体型が変わってもダイエットの成功とは言えないのかもしれない。様々なダイエット情報が飛び交うが、バランスの取れた食事と適度な運動なしに健康は維持できないようだ。